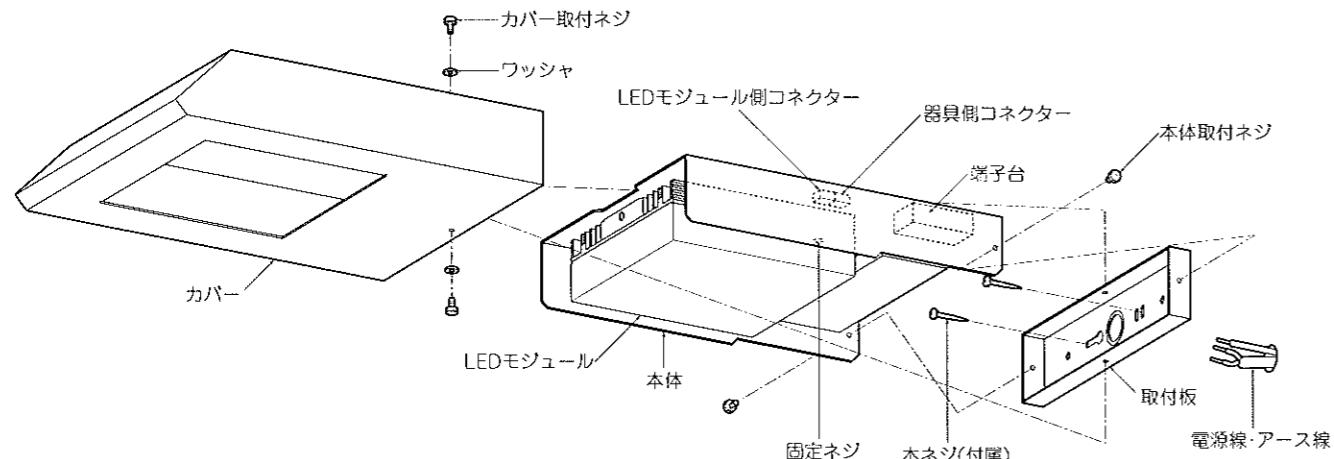


◆各部の名称

この図は一部省略抽象
した共通部品図です

◆仕様

型番	ランプ色	配光	定格電圧	定格周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERB6113WA	ナチュラルホワイトタイプ	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V 200V 242V	188mA 113mA 107mA	18.2W

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆適合LEDモジュール

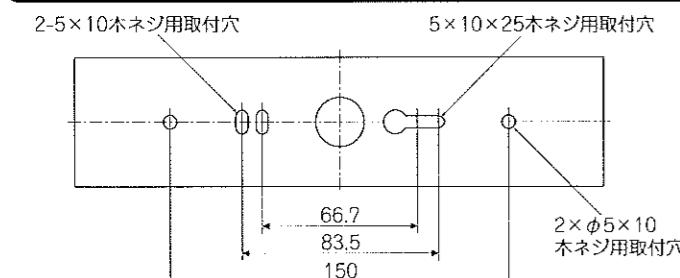
型番	LEDモジュール型番	ランプ色	配光
ERB6113WA	G12-T840B	ナチュラルホワイトタイプ	ベース

△ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆LED光源について

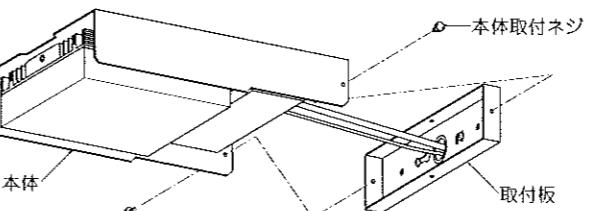
- LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- 赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。
- 適合LED光源は、調光できません。

◆取付寸法



△ 取付けが不十分な場合、器具落下・火災・漏電の原因となります。

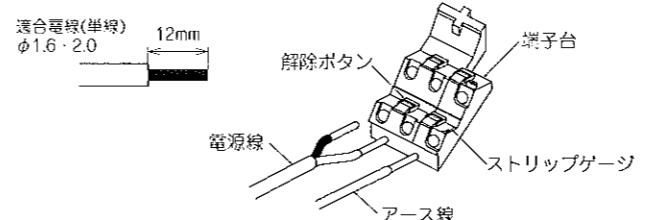
4. 本体を取付板に合わせ、本体取付ネジ(2本)で確実に取付けてください。



△ 取付けが不十分な場合、器具落下・火災・漏電の原因となります。

5. 電源線を端子台に接続してください。

- 電線はストリップゲージ長12mmにむいてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。

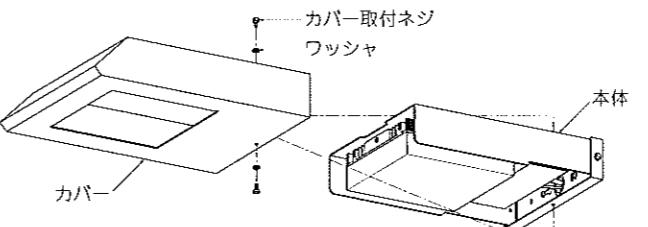


△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

△ 調光用コントローラーが接続されている回路にはご使用できません。火災・感電・器具故障の原因となります。

6. カバーを本体に合わせ、ワッシャ(2枚)、カバー取付ネジ(2本)で確実に取付けてください。



△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

◆取付方法

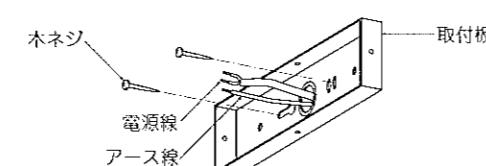
1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損などの原因となります。

3. 取付板の電源穴に電源線、アース線を通した後、付属の木ねじ(2本)で取付面に確実に取付けてください。



△ 取付けが不十分な場合、器具落下・火災・漏電の原因となります。

◆LEDモジュールの交換方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

△ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因となります。

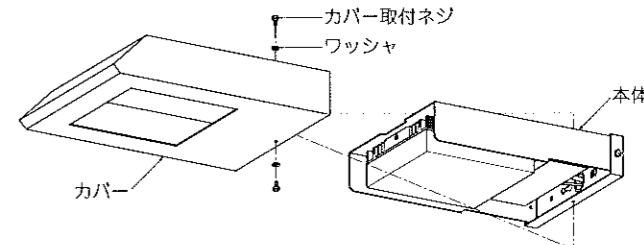
■清掃方法について △ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナー・ベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

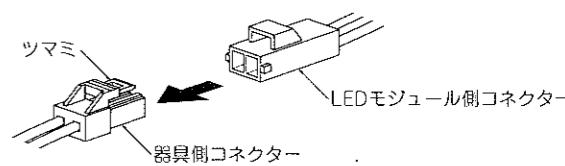
● 電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

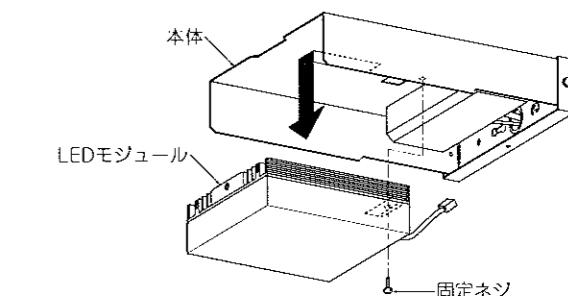
2. カバー取付ネジ(2本)、ワッシャ(2枚)をゆるめ、カバーを取り外してください。



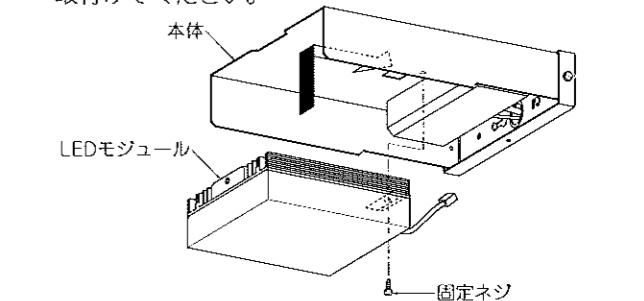
3. ツマミを押しながら器具側コネクターをLEDモジュール側コネクターから引き抜いてください。



4. 固定ネジをゆるめ、LEDモジュールを取り外してください。

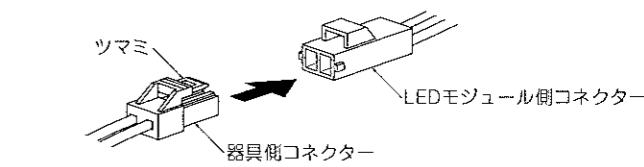


5. 新しいLEDモジュールを本体に合わせ、固定ネジで確実に取付けてください。



△ 取付けが不十分な場合、LEDモジュール落下の原因となります。

6. LEDモジュール側コネクターに器具側コネクターを確実に差し込み接続してください。



△ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

7. 取付方法6を参照してカバーを本体に取付けてください。